



こんにちは！療育通信2月号です。仙台では例年に比べて降雪が多く、3シーズンぶりに市内でも大雪警報が発表されました。全国的にも去年を上回る寒さとなっているようです。お正月も明けましたが、まだまだ防寒、暖房は必須です。そんな中、忘れがちなのが換気！ストーブによる一酸化炭素中毒、ハウスダストやウイルスの吸い込みによる病気やアレルギー症状。せっかく温めた室内…ですが、健康管理のためにも1時間に2回程度の換気を心がけましょう。大掃除で行った室内の清掃やエアコンのフィルターのお手入れも、改めて見直してみても良いですね！それでは今月もよろしくお願ひ致します。

気になる！！事業所運営のお話

集客のためにブログを始めてみよう！ ～集客のためのポイントはなに？～

指定申請を終え、本格的に運営をスタートされていらっしゃる皆様。日々色々な問題や壁に当たって、悩まれる事も多いと思います。今月の療育通信では「今、気になる事業所運営のあれこれ」について、事業所様から実際にお問い合わせがあった内容について健全スタッフが答えします。



ブログやSNSについて。やった方が良いのは何となくわかるけど、腰が重くて…。放デイでも情報発信することは必要なのでしょうか？

必須！ではありませんが、是非発信をオススメします。情報発信は**安定的な集客のための有効な手段**です。

しかし、闇雲に発信すれば良いわけでもありません。ブログの持ち味を生かしきれず、単なる日々の報告や食べ歩き自慢のような内容となっているケースも、しばしば見かけます。

集客ツールとしてのブログを始めるのであれば、要点を押さえて**事業所の魅力や職員の人柄が伝わる文章**を伝えていかなければなりません。集客につながるブログにするための、ポイントをご案内します。

■集客・認知のためのブログであることを忘れない

ブログを開設しましたら、保護者さんや相談支援事業所、地域の皆さんなど、ブログを読んでくれた人が「この事業所に行ってみよう」と感じるような内容を意識してみてください。

モバイルなどから簡単に文章を掲載できる環境にはなりましたが、毎日のようにブログをアップするのはなかなか手間がかかる作業です。。。せっかく時間をかけてブログを書くからには、集客という目的に結び付くよう心がけていきましょう！

「この事業所に行けば自分の悩みが解決するかもしれない」「抱えている症状が良くなるかもしれない」「一度試してみたい」

読み手がそうした気持ちになれるのであれば、時間を割いてブログを書くことに大きな意義がありますね！！また、対面でもなかなか伝わりにくい「経営理念」や「療育にかける思い」などに関しては、**文章表現というブログならではの効果が最大限に出てきます！！**

■ターゲットに読まれる文章を書く

事業所の立地環境や実際に来所する利用者層から、ブログを読んでもらいたいターゲット層が絞り込まれます。そのターゲットに印象を残せるような、文章の書き方を工夫していきましょう。

趣味とは一線を画して、集客を目指すブログであれば、事業所に求められている役割をブログから発信していく必要があります。

文体はターゲットに合わせて、若い層であればフレンドリーさを意識しシニア層であれば親しみやすい中にも丁寧さ、といった書き分けを行います。文章を書きなれていない場合には、ひとつの文を短くすること、主語述語の関係性に注意することから始めてください。

また、**子育ての疑問に関する有益な情報**を発信する姿勢は、ブログを定期的に読んでもらうための重要なポイントです。例えば、「雪や雨が続くシーズンに効果的な室内遊び」「夏休みの宿題の計画の立て方」といったテーマならば、興味をもってもらえそうです。

それに対して「**当事業所ではこうした療育を行って効果を上げている**」とアピールすれば来所のきっかけづくりになります。

また、**自宅でできる簡単なケア**なども、ブログの読者を増やせる内容です。良質な情報を発信し続けられれば、知識を持った職員であることが自然と伝わります。定期的なブログの発信は、事業所の誠実な姿勢を示してくれるでしょう。

ブログやSNSは今や集客戦略の中で外せないツールとなっています。書いた文章を少しでも集客に貢献させられるように、**読み手に与える印象を考え、工夫を重ねて**いきましょう！

2021年の年明け、何かを始めやすい時期でもあります。すでにブログをやられている事業所さんは、**運用の見直し**をされるいい機会でもあります。

まだやられていない事業所さんは、心機一転ブログを始めてみるのも良いのではないのでしょうか。

※当記事はKensei療育.net会員様に向け、当通信限定で頂いております。SNSをはじめ、WEBや他媒体への転用はご遠慮下さいますようお願いいたします。

2月 オンライン研修案内

第7回：研修テーマ

『アセスメントのポイント』

講師：晋山 結衣

開催日時：2021年2月15日(月) 10時～11時

参加方法：zoomで接続します。参加事業所様は**事前登録とアカウントを事業所名に変更**頂きますようお願いいたします。ハウリング防止のため**1事業所様1アカウント**での参加にご協力お願い致します。

参加料金：サポートA会員様…無料、その他会員様…5,000円

今回のテーマは『アセスメントのポイント』です。参加対象は今回は定めていませんので、ご興味がある皆様奮ってご参加下さい！次回のテーマは『運営自主点検・実地指導対策』です。毎月15日で開催しております。どうぞお楽しみに♪皆様のご応募お待ちしております。



【Kensei療育.net公式LINE】
お友達キャンペーン開催中♪

友達追加でオンラインセミナー無料参加1回分をプレゼント♪
応募方法は簡単2ステップ

①左のQRコードを読み取り、公式LINEをお友達に追加。
②「お友達キャンペーン」とメッセージを送れば応募完了！



申込み方法

①事業所名②参加者(職種、氏名)③参加の趣旨やお悩み、セミナーで聞きたい内容をご記入いただき、
FAX(022-265-1415)または遠藤苑のメールアドレス
(chihiro@kensei-group.jp)にてご連絡下さい。

健康サポート窓口のご案内

SV担当の晋山です！
今回は、弊社のサポート窓口についてのご案内です。

健生では、『電話』『メール』『LINE』の3つのサポート窓口を設けております。どの窓口にお問い合わせいただきましても、SVチーム全体で対応させていただきます！是非、事業所様に合った窓口より、お気軽にお問い合わせくださいませ。

尚、公式LINEアカウントでは、障害福祉に関する有益な情報を発信していく予定です！当初、職員様の個人アカウントでの登録は不可とさせていただいておりましたが、この度全ての職員様にご登録いただけることとなりました♪是非この機会にお友だち登録をお願いいたします！

お困り事がございましたら、お気軽に私達SVチームまでご相談ください。本年もどうぞよろしくお願い致します。

【窓口営業時間】9:00～18:00(土・日・祝日を除く)

- ・サポート窓口専用ダイヤル: 0120-14-3271
- ・サポート窓口専用アドレス: ryouiku@kensei-group.jp

・LINEお友達登録用QRコード



※サポート業務は、サポートプラン利用契約書の『業務内容』に準じます。ご確認の上、お問い合わせをお願い致します。

Let'sクッキング! 簡単調理でみんなでおやつ 節分編

今年の節分は2月3日ではなく、「2日」です！なぜかという...そもそも「節分」とは、各季節の始まりである●△※■☆\$……と、うんちくを語ろうと思いましたが、世の中のニュースで騒がれすぎておりますので、この通信が皆様のお手元に届くころには、今更感が否めないで辞めました...前置きが長くなりましてすみません。

さて気を取り直しまして、今回は、みんなで簡単にできる、「豆」のおやつレシピをご紹介します！

～素朴でやみつき、きな粉のお豆～

★Recipe★

- ①大豆水煮を湯どうして、水分をきる。
- ②きな粉と砂糖を好きな割合で混ぜる。
- ③水分をきった大豆に②のきな粉をかけて完成！！

【ポイント】
★水切りをしっかりと！
★柔らかくて栄養満点なので子どものおやつにぴったり♪
★お正月のお餅で余ったきなこをそのまま使えます。



我が家でも、子どもと一緒にクッキングしてみました。子どもでも簡単につくれる健康おやつ♪みんなでワイワイ「豆」のお菓子作りをしながら、節分文化に触れる事もよろしいのではないのでしょうか。それではまた来月！担当は酒井でした！

スマートFC運営部 メンバー紹介

おがた ゆういち
2月の顔：尾形 祐一

いつも大変お世話になっております。
スマートFC運営部 主幹の尾形 祐一(おがた ゆういち)です。

当部署では、会員の皆様からのお問合せが多かった障害者グループホーム事業、中高生向けの就労準備型放課後等デイサービスなど、様々な事業開発も行っております。

当社のスローガンは、「変えていく力」～既存概念にとらわれず、積極的に変化を求め、お客様が求める新しいサービスを創造し続ける～。
皆様のお声を大切に、今後ともサービスを展開できることを目指しております。

既存の児童発達支援・放課後等デイサービスの運営に余裕が出てきた方、もっと事業を展開していきたい方、是非ご相談下さい。

今後ともKensei療育.netをよろしくお願い致します。

出身：宮城県塩釜市
好きな飲み物：炭酸水
最近のニュース：そろそろ筋トレを再開したいと思っています・・・！



今は自粛中ですが、コロナが落ち着けば
大好きな釣りも再開したいです🎣

